



KYOTO
ART
CENTER
京都芸術センター

JULY
2019
VOL.230

07

発行：京都芸術センター 2019年6月20日



マルコス・フォレロ 《Atrato》(2014)

FOCUS#2

マルコス・フォレロ展 —repeated trace—

昨年より始まった展覧会シリーズ「FOCUS」では、着実に制作・発表を続け、キャリアを積み重ねてきたアーティストに焦点をあて、鑑賞者と作品・作者とが対話できる場を生み出すことを目指しています。

今回は、フランスとコロンビアを拠点に活動し、2019年にはフランスの気鋭のアーティストに送られるリカール財団賞のファイナリストに選ばれるなど注目を集めている、マルコス・アヴィラ・フォレロ氏の過去作品ならびに京都で新しく制作した作品を展示します。

フォレロは、地域・コミュニティの途絶えつつある文化、紛争や暴力、難民問題など、現代社会において深刻な問題として捉えられている事象に

強い関心をもつアーティストです。それらを作品テーマとして扱いつつ、音楽、パーカッション、ダンスなどの作品表現をすることを志向します。

今回は、フォレロの映像作品を3点展示します。《A TARAPOTO, UN MANATI》(2011)と《Atrato》(2014)は、アマゾン川に住む人々の伝承と文化に目を向け、その再興とアレンジを試みた作品です。《Cayuco》(2012)は、アフリカから地中海を渡ろうと試み、困難な境遇におかれた移民たちに目を向け、彼らの苦難の道りに対する我々の想像を喚起させる映像作品です。

また、フォレロが京都滞在を経て新たに制作した作品の展示も行います。制作にあたり、日本の冶金・製鉄工場で働いていた元職人たちの動きに着目しました。かつて工場で行っていた機械操作などの動きを彼らに再現してもらい、それらの動きを書道の動き、ダンスの動きへと翻訳することを試みます。いわば「動きの伝言ゲーム」を行う作品であり、彼はクリエイティブで身体感覚を刺激する作品を創出させようとしています。

冶金・製鉄工場の元職人たち、工場での動きの記憶に注目するフォレロ。かつて労働をし、社会・家族を技術によって支えた職人たちに、彼はシンパシーを示しています。

加藤雅俊(アートコーディネーター)



日本冶金工業株式会社大江山製造所の元労働者の方たちとのリサーチの様子(京都府宮津市にて)

Profile

マルコス・アヴィラ・フォレロ Marcos Ávila Forero

1983年生まれ。フランス・パリとコロンビア・ボゴタを拠点に活動するアーティスト。社会的な題材の作品が多く、また父母の出身地コロンビアとのつながりも深くあるため、南米やコロンビアを題材にした作品も多数手がける。フランスの国立高等美術学校関連団体から優れたメディア作品に贈られるマルチメディア賞(Prix Multimédia des Fondations de Beaux Arts 2011年)、将来有望な若手アーティストにパレ・ド・トーキョー友の会から贈られるLaureate Prize Découverte des Amis du Palais de Tokyo(2012年)など多数受賞している。

FOCUS#2

マルコス・フォレロ展 —repeated trace—

会期：7月13日(土)～8月18日(日)10:00～20:00

※7月14日(日)～16日(火)は祇園祭のため10:00～17:00

※8月14日(水)・15日(木)は臨時休館のため休廊

※入場無料

会場：ギャラリー北・南

主催：京都芸術センター

協力：基幹労連、基幹労連日本冶金工業組合

大江山支部、基幹労連日本冶金工業組合

大江山支部退職者組合

【関連企画】アーティスト・トーク

日時：7月13日(土)14:00～

会場：和室「明倫」

※入場無料・事前申込不要

EVENT CALENDAR 2019.7

各種イベント申込方法（別途記載のあるもの、共催事業、制作支援事業は除く）

催し名・住所・氏名・電話番号を添えて、ウェブサイト申込フォーム、TEL、FAXで事前にお申込ください。チケット窓口でも受け付けます。

※**㊦**印の公演は、京都芸術センター友の会のご招待券・ご優待割引対象公演です（制作支援事業は京都芸術センターチケット窓口取扱公演のみ優待。共催事業はご優待対象外）

その他、友の会特典詳細についてはウェブサイトをご覧ください。

※各種年齢別・学生料金は要証明書呈示

略称	日 …… 日時	場 …… 会場	席 …… 席主	出 …… 出演、出演
演 …… 演目、曲目	料 …… 料金	定 …… 定員	主 …… 主催	
共 …… 共催	問 …… 問合せ	対 …… 対象	持 …… 持物	

アイコン	美術	伝統	茶会	音楽	ダンス	演劇
	トークイベント	ライブラリー	明倫ワークショップ			
	KACセクション (共催事業)					

6/25 tue. ↓ 26 wed.
「跳ぶ前に聞け！」
Netherlands Dance Theater / Noism
ダンスワークショップ+Q&A (トークセッション)

13年ぶりの来日公演を行うオランダの舞踊団であるNDT(ネザーランド・ダンス・シアター)と、世界的に知名度を獲得してきた日本を代表する舞踊団であるNoismより講師を迎えての開催。

●Netherlands Dance Theater
ダンスワークショップ
6月25日(火)17:00-20:00(休憩を含む) 講堂
Q&A(トークセッション)
6月25日(火)20:15-21:00 講堂 出ガイド・デュティル(Netherlands Dance Theater) 無料 定50名(先着順/要事前申込)
 ※先月号の時間表記に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

●Noism
ダンスワークショップ
6月26日(水)18:00-19:30 講堂
Q&A(トークセッション)
6月26日(水)19:45-21:00 講堂 出井関佐和子(Noism副芸術監督) 無料 定50名(先着順/要事前申込)

6/27 thu.
ManiA(マニア)ミーティング&ミートアップ
 文化芸術に対する政策や課題についてのトークセッションと交流会。
6月27日(木)18:00-21:00 講堂 出北林功(COS KYOTO 代表/Design Week Kyoto実行委員会 代表理事)、茂山あきら(大蔵流狂言師)、鈴木大輔(ARTLOGUE CEO) トーク：無料/交流会：飲食代として2,500円 出ARTLOGUE(アートログ) 出京都芸術センター ●協力：京都文化芸術コア・ネットワーク

6/27 thu.
中山美輝「演奏家と作曲家のいつもは聞けない裏話 ~委嘱作品はこうして出来上がる~」
6月27日(木)19:00-20:30 制作室12 ●ゲスト：黒川拓明(作曲家) 無料 定10名 高校生以上

6/28 fri.
第39回ベトロフピアノ・コンサート
~夏の夜に、高く、響け!~(番組小学校開校150年)
6月28日(金)開場18:00 開演19:00 講堂 出モーツァルト「恋とはどんなものかしら」(「フィガロの結婚」より)ほか 出田中千佳子(メゾソプラノ)、河合珠江(ピアノ) 1,000円 定120名 出明倫ベトロフの会、京都芸術センター ※会場内で中村大三郎作品の下絵展示あり

6/29 sat.
「えんじょいデス マイクの生前葬パフォーマンス」
 開館当初から京都芸術センターのボランティアスタッフを務めている藤井幹明さんによるパフォーマンス公演。
6月29日(土)14:00-15:30 講堂 無料 ※カンパ歓迎 出藤井幹明、京都芸術センター、京都芸術センターボランティアスタッフ有志

6/30 sun.
三野新/ニカサン「『息』をし続けるために」
創作ワークショップ
 Co-programカテゴリーA採択企画。写真家・劇作家・演出家の三野新が、崇仁地区や南九条地区をリサーチしながら再開発について身体的に探るワークショップを開催します。
6月30日(日)13:00-18:00 出京都芸術センター 制作室5ほか 無料 定約10名(要事前申込※応募内容により選考を行う場合があります) 出三野新/ニカサン、京都芸術センター

6/30 sun.
明倫レコード倶楽部[其ノ69]「衣」の音楽
6月30日(日)15:00-17:00 講堂 出講師：いしいしんじ(作家) 500円(1ドリンク付)

6/3 wed.
広田ゆうみ+ニ口大学「からだで本をよむ 15」
 物語の世界で遊んでみませんか。宮沢賢治の童話を題材に、声に出して読み、身体を動かし、最後には皆で小さな朗読劇をつくります。
6月3日(水)19:00-21:30 制作室10 無料 定12名 ※動きやすい服装でお越しください

7/4 thu.
明倫夜話の座II
~『風呂敷』・『鯉山』、そして『地域社会』
 明倫学区にお住いの方を中心に講師を招き、地域への想いや、それぞれの専門についてお話しいただく「明倫夜話の座」が復活!
6月4日(木)19:00-20:30 出ミーティングルーム2 出宮井宏明(宮井株式会社代表取締役社長/風呂敷・袱紗) 無料 定50名 出明倫まちづくり委員会 出京都芸術センター

7/5 fri.
Kyoto Composers Jazz Orchestra
『音、沈黙と測りあえるほどに』
 Co-programカテゴリーD採択企画。書のパフォーマンスとジャズオーケストラ演奏の融合をご堪能ください。
6月5日(金)開場18:00 開演19:00 講堂 出上田普(書家)、岡本夏季(ソプラノ歌手)ほか 一般前売4,000円/当日5,000円、学生前売3,500円/当日4,500円 出Kyoto Composers Jazz Orchestra 出京都芸術センター ●チケット取扱：京都芸術センターほか

7/6 sat.
和田ながら「わたしたちのフリーハンドなアトラス」
レクチャー
 Co-programカテゴリーC採択企画。「地図」の思考実験、フィールドワーク、地図帳作成を行うリサーチプロジェクトの開始にあたり、「地上学」を研究する石川初氏によるレクチャーを行います。
6月6日(土)14:00-16:00 出ミーティングルーム2 無料 定20名 ●講師：石川初(慶應義塾大学環境情報学部教授) 出和田ながら、京都芸術センター ※P3もご覧ください

7/6 sat.
三野新/ニカサン「『息』をし続けるために」
パフォーマンス作品試演会
 6月30日のワークショップの成果を元に、9月の本公演に向けて三野新が構成・演出するパフォーマンスの試演会を行います。
6月6日(土)15:00 開演 出フリースペース 出構成・演出・出演：三野新ほか 1,000円 定70名 ※予約優先 出三野新/ニカサン、京都芸術センター

7/7 sun.
伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム
シンポジウム&実演
「六斎念仏ー復活と継承のためにできることー」
 関西に広く伝承される六斎念仏の中でも、伝統的な「念仏六斎」を継承する3団体の活動紹介と実演披露。
6月7日(日)13:30-16:00(開場13:00) 講堂 出上鳥羽橋上鉦講中、田中村六斎念仏保存会、ひつつんつん保存会 出「祇園囃子」鉦

回向]「六斎念仏」**無料(要事前申込)** 出上鳥羽橋上鉦講中、伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス 出伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス TEL：075-255-9600 E-mail：taro@kac.or.jp
 ※P4もご覧ください

7/13 sat.
 ↓
 8/18 sun.
FOCUS#2
『マルコス・フォロロ展ーrepeated traceー』
 社会的なテーマを題材にした映像作品と冶金・製鉄の技術のリサーチをもとに書道、ダンスで表現される京都での新作を展示します。
6月13日(土)-8月18日(日)10:00-20:00 ※7月14日(日)-16日(火)は祇園祭のため10:00-17:00、8月14日(水)・15日(木)は臨時休館のため休館 出ギャラリー北・南 出マルコス・アヴィラ・フォロロ 無料 ※P1もご覧ください

【関連企画】アーティスト・トーク
6月13日(土)14:00 出和室「明倫」 ※入場無料・事前申込不要

7/14 sun. …… 16 tue.
祇園祭のため17:00閉館(図書室は終日休室)

7/15 mon.
Hojo+Kraft
『わたしの場所/わたしの音ー耳でできの夢』
 Co-programカテゴリーD採択企画。かすかで親密な音たちに焦点をあてたサウンドパフォーマンス。東京、スイスのアルプス、ドイツの都市公園などで制作したサイトスペシフィックな音作品を再構成します。
6月15日(月・祝)13:30 出大広間 出2,000円(前売・当日共) 出Hojo+Kraft 出京都芸術センター ●予約・問合せ：hello@hojokraft.com(Hojo+Kraft)

7/20 sat.
中山美輝
『中山美輝パーカッションリサイタル』公開リハーサル
 練習のエピソードや楽器紹介も交えて進めます。打楽器演奏を目の前で見たい方などは是非。
6月20日(土)15:00-17:00 制作室12 無料 定10名 高校生以上

7/27 sat.
サファリ・P「『怪人二十面相』公開稽古」
 演出とともに俳優・ダンサーもアイデアを出し、お互いを刺激しあい、創っては捨てを繰り返す紆余曲折の作品づくりを通して、作品の、そして作品づくりの深みに触れていただきます。
6月27日(土)18:00-19:30 制作室9 無料 定10名

図書室休室日：7月14日(日)-16日(火)、7月31日(水)

制作支援事業

THE ROB CARLTON Banquet hall『STING OPERATION』
6月28日(金)19:30、29日(土)13:00/18:00、30日(日)13:00 出神戸アートビレッジセンター KAVCホール(神戸市兵庫区) 一般前売3,500円/当日4,000円、学生前売2,000円/当日2,500円 出THE ROB CARLTON E-mail：info@rob-carlton.jp WEB：http://www.rob-carlton.jp/

TICKET [チケット]

akakilike『眠るのもったいないくらいに楽しいことをたくさん持って、夏の海がキラキラ輝くように、緑の庭に光あふれるように、永遠に続く気が狂いそうな晴天のように』**出**
 Co-programカテゴリーA採択企画。倉田翠が薬物依存症リハビリ施設「京都ダルク」のメンバーと共につくる、新作パフォーマンス。
6月17日(土)17:00、18日(日)11:30/15:00 講堂 一般2,500円/U25 2,000円/高校生以下 1,000円 ※当日券は各500円増 ●チケット取扱：京都芸術センター、akakilikeウェブ予約フォーム https://akakilike.jimdo.com/tickets/ 出akakilike、京都芸術センター

第255回 市民狂言会ー夏休み特別回ー
6月22日(木)開場13:30 開演14:00 出京都観世会館(左京区) 出柿山伏、口真似、居杭、菌 出茂山七五三、あきら、千五郎、茂 ほか 高校生以下500円、前売2,500円/当日3,000円 ●チケット取扱：京都芸術センター、大丸京都店、チケットぴあ(Pコード：495-016) ※団体券2,200円(20名以上)は京都芸術センターにて取扱

地点『三人姉妹』
 Co-programカテゴリーD採択企画。国内外の観客を魅了してきた地点『三人姉妹』初の京都公演。
6月22日(木)-24日(土)開場19:00 開演19:30、25日(日)開場14:30 開演15:00 出講堂 ●演出：三浦基 ●原作：アントン・チェーホフ 出前売3,800円/当日4,300円、学生3,000円(前売・当日共) ●チケット取扱：京都芸術センターほか 出合同会社地点 出京都芸術センター

OPEN CALL [募集]

PICK UP

和田ながら
「わたしたちのフリーハンドなアトラス」
ミーティングメンバー募集
 撮影：守屋友樹
 Co-programカテゴリーC採択企画。演出家の和田ながらと共に「地図」に着目したリサーチを行うミーティングメンバーを募集します。メンバーのみでのミーティングに加え、レクチャー、フィールドワークなど公開イベントも行う予定です。
6月2019年8月-2020年3月にかけて複数回ミーティング ●応募条件：作品制作のモチーフとして「地図」に魅力を感じる方。美術、音楽、パフォーマンス、デザイン、建築など作品のジャンルは不問。 ●応募方法：課題・応募先をウェブサイトにて確認のうえ、ご応募ください ●締切：7月31日(水) ※選考結果は8月10日を目途に通知します

アーティスト・イン・レジデンスプログラム2020
パフォーマンス・アーツ部門募集
●滞在期間：2020年4月1日(水)-2021年3月31日(水)(3ヶ月以内) ●支援内容：滞在期間中(3ヶ月以内)の宿泊場所、制作場所、居住地から関西国際空港または大阪国際空港までの往復航空券の提供、制作費として1件につき(個人・グループ問わず)10万円(内税)の補助、広報協力、アートコーディネーターによるサポート ●締切：6月30日(日)(必着)

募集要項および応募用紙は、同センターにて配布中。ウェブサイトからもダウンロード可。●応募方法：応募用紙に必要事項を記入の上、必要書類とともに京都芸術センターまで送付または持参(持参の場合は締切日の20時まで)

KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2019
芸術祭開催期間：10月5日(土)-27日(日)

[1]ボランティア募集
 舞台芸術やボランティアの経験がなくても大丈夫!国際的な舞台芸術祭の現場を支えてくださる方の応募をお待ちしております!
●応募方法：公式ウェブサイト(https://kyoto-ex.jp)で詳細をご確認の上、応募フォーム、または郵送、FAXでご応募ください ●締切：8月31日(土)(必着)
[2]短期インターンシップ募集
 舞台芸術の現場に関わりたい、将来アートに関わる仕事に就きたいなど、熱意を持ち主体的に取り組んでくださる方の応募をお待ちしております。
●応募方法：公式ウェブサイト(https://kyoto-ex.jp)をご確認の上、応募用紙をダウンロード、もしくはKYOTO EXPERIMENT事務局で受け取り、必要事項を記入し郵送してください ●締切：8月24日(土)(必着)

事前説明会(ボランティア・短期インターンシップ)
 詳しい活動内容を聞いてから決めたい、興味はあるけどまだ先の予定もわからないし…という方は、ぜひ事前説明会にご参加ください。
6月8日(金)18:30ほか 出ミーティングルーム2 ●予約方法：公式ウェブサイトの事前説明会参加申込みフォーム、または電話にてお申込みください

●KYOTO EXPERIMENT事務局 TEL：075-213-5839(受付 6-7月：平日11:00-17:00、8月：平日・土曜11:00-19:00) E-mail：info@kyoto-ex.jp



上鳥羽六斎念仏



加茂ひつつん

シンポジウム&実演

六斎念仏 —復活と継承のためにできること—

六斎念仏は、関西一円に広く伝承される民俗芸能として知られています。京都では、華やかで芸能性豊かな「芸能六斎」が主流となっていますが、その一方で伝統的な「念仏六斎」の多くは廃絶や休止を余儀なくされています。

今回集まる三組の六斎念仏保存団体は、地域も系統も異なりますが、いずれも希少な「念仏

六斎」の継承を目指して試行錯誤してきました。川西市加茂ひつつん保存会と京都市田中村六斎念仏保存会は、幾度もの活動休止を余儀なくされつつも、復活を果たしました。また、上鳥羽六斎念仏でも、休止の危機に直面する中、「芸能六斎」を再興させながら念仏の継承を続けています。

第一部では廃絶の危機に直面した三団体がどのように民俗芸能の継承を行ってきたかを、各保存会の代表者にうかがいます。続く第二部では、各保存団体が復活させた六斎念仏の実演を披露します。

※本シンポジウムは、平成30年度「伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム」採択事業「上鳥羽の芸能六斎の復活をめざして一紙園囃子の創作」の一環として実施します。このプログラムは、伝統芸能文化を現代に適合させたかたちで復活させ、保存・継承・普及を図ることを目的としています。



田中村六斎念仏(小山郷六斎と共同実施)

シンポジウム&実演

「六斎念仏—復活と継承のためにできること—」

日時：7月7日(日)13:30-16:00(開場13:00)

会場：講堂

出演：

一部 シンポジウム

葛野公明(ひつつん保存会)、原田一樹(上鳥羽橋上鉦講中芸能六斎指導)、西村武生(田中村六斎念仏保存会)

二部 実演

ひつつん保存会「六斎念仏」、上鳥羽橋上鉦講中「祇園囃子」、田中村六斎念仏保存会「鉦回向」

料金：無料(要事前申込)

問合せ：伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス

TEL：075-255-9600

E-mail：taro@kac.or.jp

主催：上鳥羽橋上鉦講中、伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス



各イベントの詳細・最新情報はウェブサイトでご確認いただけます。

公式ウェブサイト | <http://www.kac.or.jp>



Since 1971
MAEDA'S COFFEE
KYOTO ART CENTER 1F
MIUROMACHI, TAKOYAKUSHI
NAKAGYOKU, KYOTO
TEL:075-221-2224
10:00~21:30 everyday

京都芸術センター叢書 二
「伝統芸能ことばはじめ」
小林昌廣 著 定価 3,456円(税込)
京都芸術センター窓口、もしくは下記ウェブサイトよりご注文いただけます。
<http://www.kac.or.jp/shop/>

京都芸術センター KYOTO ART CENTER

交通案内
●市営地下鉄烏丸線「四条」駅/阪急京都線「烏丸」駅
22番出口・24番出口より徒歩5分。
●市バス「四条烏丸」下車、徒歩5分。

開館時間
●ギャラリー・図書室
情報コーナー・チケット窓口 10:00-20:00
●カフェ 10:00-21:30
●制作室、事務室 10:00-22:00

休館日 12月28日から1月4日
※設備点検のため臨時休館することがあります

〒604-8156 京都市中京区室町通翰薬師下る山伏山町546-2
TEL：075-213-1000 FAX：075-213-1004
E-mail：info@kac.or.jp
指定管理者：公益財団法人京都芸術文化協会